No.7
平成13年9月25日（通巻116号）
コスモス通信
発行所▶大阪府グラフィックサービス協同組合 コスモス会
編集責任▶コスモス会事務局

山口大会に参加して

青雲堂印刷（株）
田畑ヒサ子

平成十三年九月七日八時三十分、新大阪駅、千成びょうたん前集合。出発時、コスモス会の旅立ちとしては珍しく大雨である。新幹線に乗り込み早速にそれぞれの車窓にビール、お茶がずらりと並びおやつの袋を買って子供のようにおはしゃぎ。広島駅に着くと「あなごめし」が積み込まれる。「四十分後には食べ終わってください」と指示を受けるが十分後には全員食事終了で大笑い。

小郡駅に到着すると、改札口でジャグラ山口県支部の方の出迎えを受けバスにてホテルニューナカヘ、一服をして総会会場の「ばるるのプラザ」へ向かう。コスモス会の名前は全国版となっているしくフロアで声をかけてくださる方も多く、今総会では表彰もしていただけるとのこと。喜田会長はじめメンバーは、真んなか中央に陣取り華やかな軍団となるが、お疲れで熟睡した人も多数いて「よう寝てたなあ」と挨拶され冷や汗をかく。

りっぱな表彰状を会長がいただいた瞬間は、やはり会員のひとりとして誇らしい気持ちになる。活気ある総会だったので文化典・懇親会と時間が押せ押せとなり山口県支部のお世話の方達はアトラクションの花魁道中かむろ役のかわいい女の子達が小学生ということで、時間の制約がありハラハラしてたとのこと。幻想的な幕開けと総人数五百名を超す熱気で盛り上がり、僅か十一社で一年間この日の準備をしてきたというジャグラ山口県支部の方達のまごころと一生懸命さが伝わり「本当にお疲れさまでございました。どうぞおいしいお酒を存分にお飲みください」という想いでした。よいよいコスモス会親睦の旅に出発です。観光バスは二席一名のゆったりスペース、しっかりものガイドさん。まずはサビエル新記念聖堂へ、現地ではザビエルではないのです。

数年前に焼失後、建てられた空間を巧みに演出している洗練された教会でした。スケジュール外ですが瑞巌光寺も廻りましょうと案内された国宝五重の塔。本当に本当に美しい五重の塔でした。

次はいよいよ待望の「SLやまぐち号」乗り込みです。本来ならば日曜日しか運行していないらしいのですが「さらら博」開催中につき土曜日でも乗車できるとのこと。サロン部会で三ヶ月も前に予約してくださっていたからです。SL号は車輌毎に名前が付いていて趣向を凝らし趣が異なります。全車輌、探検の結果、明治生一我が車輌が一番良いと勝手に決定となりました。石炭を燃やす黒い煙、おおきな汽笛の音、懐かしい時代のにおいです。最終駅で降り、あっちを覗きこっちを覗き、幹事さんに予定が狂いますとのお叱りを受けながら安野光雅美術館・葛飾北斎美術館と巡りつつ、ゆったりとした津和野路散策でした。夕刻、郷土を愛するガイドさん一押しの宿「常茂恵」に到着。旅行の決め手はやっぱり宿。期待どうりの素敵な宿で嬉しくなりました。温泉に入り、お腹もいい案配にすき宴会場へ集合です。食事も一段落、SLやまぐち号の車中で詠んだ句の選者会の始まりです。後ほどご披露のある優秀作品が続々と詠みあげられていきました。初めお世話係のお姉さん達は私達を同好会様のご旅行と思いきや、時間と共に歌うわ踊るわ大騒ぎ。一緒に輪になり盆踊り、「楽しかったね」の一言です。朝を迎え二日目のスタート。またいつもの教養溢れる私達にもどり松下村塾から元禄四年に建立された東光寺。世が世なれば城主しか入れない憩霊墓所に参拝し最後のクライマックス「秋芳洞」。私は前に来たことあるからという気分で同行したのですけれど、こんなにも凄い処であったのかと再認識の感動です。ここで世界第三位の洞窟とは一位、二位はどれ程なのだろうかと自然の偉大さに驚きます。

焼き肉バイキングで名残りの食事を済ませ、シーマート産地直売大ストアーにてお土産から夕方の食糧までを買い入れて無事、新大阪に到着。「お疲れさまでした」の声も大きく解散となりました。お天気も出発時の心配はどこへやら晴天で快適な旅行でした。これも細かい御気遣いをしてくださったサロン部会の皆様のお世話があればこそです。本当にありがとうございました。来年は名古屋でも来年は一緒に揃って行きましょう!!

役員会報告

（9月4日）

◆OGS五十周年行事役割分担について
◆全国大会について
◆コスモス通信について
◆その他

次回役員会　十月四日

行く先々で"プロの技"に出会った山口の旅

落ち着いた明治風の汽車の中で何故か俳句を詠んだこと。（あとで読めばきっとなつかしいでしょう）
人情味あふれる町並みの中でプロの文化、プロの芸術、プロの味覚にふれたこと。
ムダをはぶいて高級感漂う常茂恵の宿で料理の美味を味わったこと。
食後の開放感は、腹の底から笑いの"うず"をまきおこしてプログラムにないプログラムを瞬時に作り出すというコスモスの不思議な特技（後々の語り草になるでしょう）
田畑さんには初孫と初対面の瀬戸際で旅日記をお願いしたので気が気ではなかったでしょう。又事務局には最後のまとめまでお世話をかけました。
何はともあれ皆さんのおかげで全員元気で無事に楽しい旅行ができましたことを感謝して。

サロン部会一同

SLやまぐち号車内での句会作品を裏面に掲載しております。

OGS50周年記念船上パーティー

会場　さんふらわ　こがね
日時　2001年10月27日（土）
　　10：00～16：00
　　10：30乗船
集合・受付
　　関西汽船フェリーターミナル

コスモス会は受付を担当します。
当日の役割等につきましては改めて連絡しますので、スケジュールをあけておいて下さい。

編集後記

編集しながら場面が目に浮かぶ様です。沢山の写真お預かりして、残念です。

安部

次号担当は本町ネオ印刷（株）の井上さんです。